



平成26年5月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成26年1月10日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 コスモス薬品

コード番号 3349 URL <http://www.cosmospc.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 宇野 正晃

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画部長

(氏名) 柴田 太

TEL 092-433-0660

四半期報告書提出予定日 平成26年1月14日

配当支払開始予定日

平成26年2月13日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (記者及びアナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年5月期第2四半期の連結業績(平成25年6月1日～平成25年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年5月期第2四半期	180,525	12.9	9,427	13.4	10,118	12.7	5,671	11.4
25年5月期第2四半期	159,872	19.7	8,312	21.3	8,979	21.8	5,092	27.6

(注) 包括利益 26年5月期第2四半期 5,672百万円 (11.4%) 25年5月期第2四半期 5,093百万円 (27.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
26年5月期第2四半期	286.44	
25年5月期第2四半期	257.21	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年5月期第2四半期	125,142	50,027	40.0
25年5月期	115,544	44,950	38.9

(参考) 自己資本 26年5月期第2四半期 50,027百万円 25年5月期 44,950百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
25年5月期		20.00		30.00	50.00
26年5月期		25.00			
26年5月期(予想)				25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年5月期の連結業績予想(平成25年6月1日～平成26年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	370,000	12.4	15,700	1.1	17,000	1.3	9,500	1.1	479.80

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料4ページ「(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年5月期2Q	20,000,400 株	25年5月期	20,000,400 株
----------	--------------	--------	--------------

期末自己株式数

26年5月期2Q	200,661 株	25年5月期	200,597 株
----------	-----------	--------	-----------

期中平均株式数(四半期累計)

26年5月期2Q	19,799,742 株	25年5月期2Q	19,799,803 株
----------	--------------	----------	--------------

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表の四半期レビュー手続は終了していません。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項につきましては、添付資料3ページ「(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	4
4. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10
5. 補足情報	10
商品区分別売上状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間(平成25年6月1日~平成25年11月30日)におけるわが国の経済は、デフレ脱却や経済成長を目指した現政権の各種施策により、一部の業種に景況感の改善が見られる状況となりました。しかしながら、雇用や所得等の将来に対する不安は依然として根強く、日常生活の必需品を取り扱う小売業におきましては、厳しい経営環境が続いております。

このような状況の中、当社グループは消費者にとって「安くて、近くて、便利なドラッグストア」を目指して力を注いでまいりました。また、低価格と高レベルの接客サービスとを同時に実現すべく、店舗運営を強化してまいりました。

新規出店につきましては、関西地区に5店舗、中国地区に7店舗、四国地区に4店舗、九州地区に15店舗の合計31店舗を開設いたしました。また、2店舗を閉鎖いたしました。これにより、当第2四半期連結累計期間末の店舗数は540店舗となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は1,805億25百万円(前年同四半期比12.9%増)、営業利益は94億27百万円(同13.4%増)、経常利益は101億18百万円(同12.7%増)、四半期純利益は56億71百万円(同11.4%増)となりました。

なお、当社グループは事業区分が単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は1,251億42百万円となり、前連結会計年度末に比べて95億97百万円増加いたしました。この主な要因は、有形固定資産が92億84百万円、商品が24億51百万円増加し、現金及び預金が28億4百万円減少したこと等によるものであります。

負債合計は751億14百万円となり、前連結会計年度末に比べて45億19百万円増加いたしました。この主な要因は、買掛金が4億9百万円、長期借入金及び1年内返済予定の長期借入金が23億47百万円、未払法人税等が4億18百万円増加したこと等によるものであります。

純資産は500億27百万円となり、前連結会計年度末に比べて50億77百万円増加いたしました。この主な要因は、利益剰余金の増加等によるものであります。

キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下、「資金」という)は、前連結会計年度末に比べて28億4百万円減少し、当第2四半期連結会計期間末には131億7百万円(前年同四半期比23.1%減)となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況と、それらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、得られた資金は65億49百万円(前年同四半期比14.8%減)となりました。

これは主に、税金等調整前四半期純利益100億24百万円、仕入債務の増加4億9百万円、減価償却費25億47百万円等の増加要因、たな卸資産の増加24億52百万円、法人税等の支払額39億35百万円等の減少要因によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、使用した資金は106億80百万円(前年同四半期比33.8%増)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出105億20百万円、敷金及び保証金の差入による支出2億21百万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、得られた資金は13億26百万円(前年同四半期は17億66百万円の支出)となりました。これは主に、長期借入れによる収入30億円、長期借入金の返済による支出6億52百万円、配当金の支払額5億93百万円、ファイナンス・リース債務の返済による支出4億26百万円等によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成26年5月期の連結業績予想につきましては、平成25年7月12日に公表した連結業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,911	13,107
売掛金	22	17
商品	27,415	29,867
貯蔵品	117	118
その他	3,955	4,493
流動資産合計	47,423	47,604
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	35,648	43,088
土地	8,070	8,853
その他(純額)	8,223	9,284
有形固定資産合計	51,942	61,226
無形固定資産	802	761
投資その他の資産		
敷金及び保証金	10,106	10,258
建設協力金	3,578	3,590
その他	1,691	1,700
投資その他の資産合計	15,376	15,549
固定資産合計	68,121	77,537
資産合計	115,544	125,142
負債の部		
流動負債		
買掛金	54,142	54,551
1年内返済予定の長期借入金	979	1,543
未払法人税等	4,044	4,462
店舗閉鎖損失引当金	21	47
その他	7,251	8,032
流動負債合計	66,439	68,637
固定負債		
長期借入金	216	1,999
退職給付引当金	357	391
資産除去債務	1,345	1,397
その他	2,236	2,688
固定負債合計	4,155	6,477
負債合計	70,594	75,114

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年11月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,178	4,178
資本剰余金	4,610	4,610
利益剰余金	36,387	41,465
自己株式	235	235
株主資本合計	44,941	50,018
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8	9
その他の包括利益累計額合計	8	9
純資産合計	44,950	50,027
負債純資産合計	115,544	125,142

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年6月1日 至平成24年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年6月1日 至平成25年11月30日)
売上高	159,872	180,525
売上原価	129,454	144,762
売上総利益	30,418	35,763
販売費及び一般管理費	22,105	26,336
営業利益	8,312	9,427
営業外収益		
受取利息	50	48
受取手数料	205	233
不動産賃貸料	178	225
固定資産受贈益	92	91
その他	276	257
営業外収益合計	803	856
営業外費用		
支払利息	31	24
不動産賃貸原価	57	110
その他	48	30
営業外費用合計	136	165
経常利益	8,979	10,118
特別損失		
固定資産除却損	-	47
災害による損失	5	-
店舗閉鎖損失	32	-
店舗閉鎖損失引当金繰入額	21	46
特別損失合計	59	93
税金等調整前四半期純利益	8,920	10,024
法人税等	3,827	4,353
少数株主損益調整前四半期純利益	5,092	5,671
四半期純利益	5,092	5,671

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年6月1日 至平成24年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年6月1日 至平成25年11月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	5,092	5,671
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	0	0
その他の包括利益合計	0	0
四半期包括利益	5,093	5,672
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,093	5,672

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年6月1日 至平成24年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年6月1日 至平成25年11月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	8,920	10,024
減価償却費	1,927	2,547
退職給付引当金の増減額(は減少)	23	33
店舗閉鎖損失引当金の増減額(は減少)	13	46
受取利息及び受取配当金	51	48
支払利息	31	24
固定資産除却損	-	47
店舗閉鎖損失	32	-
売上債権の増減額(は増加)	4	4
たな卸資産の増減額(は増加)	4,521	2,452
仕入債務の増減額(は減少)	5,505	409
その他	45	128
小計	11,895	10,508
利息及び配当金の受取額	0	0
利息の支払額	31	24
法人税等の支払額	4,177	3,935
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,687	6,549
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	7,747	10,520
建設協力金の支払による支出	29	161
建設協力金の回収による収入	167	185
敷金及び保証金の差入による支出	289	221
敷金及び保証金の回収による収入	46	67
その他	131	29
投資活動によるキャッシュ・フロー	7,984	10,680
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	-	3,000
長期借入金の返済による支出	972	652
ファイナンス・リース債務の返済による支出	358	426
自己株式の取得による支出	-	0
配当金の支払額	435	593
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,766	1,326
現金及び現金同等物に係る換算差額	-	-
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	2,063	2,804
現金及び現金同等物の期首残高	19,101	15,911
現金及び現金同等物の四半期末残高	17,037	13,107

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は医薬品・化粧品等の小売業という単一のセグメントであるため、記載を省略しております。

5. 補足情報

商品区分別売上状況

(単位：百万円、%)

区分	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年6月1日 至平成24年11月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自平成25年6月1日 至平成25年11月30日)		(参考)前期 (自平成24年6月1日 至平成25年5月31日)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
医薬品	26,962	16.9	30,040	16.7	55,026	16.7
化粧品	18,925	11.8	21,108	11.7	38,570	11.7
雑貨	26,150	16.4	29,792	16.5	54,323	16.5
一般食品	85,031	53.2	96,455	53.4	175,715	53.4
その他	2,802	1.7	3,128	1.7	5,677	1.7
計	159,872	100.0	180,525	100.0	329,313	100.0